

# 第32回日本化粧品学会 プログラム

日 時：2007年6月7日(木)～8日(金)  
場 所：ヤクルトホール(東京都港区東新橋 1-1-19 Tel.03-3574-7255)  
交 通：新橋駅(JR および地下鉄)下車徒歩3分  
主 催：日本化粧品学会 共 催：日本化粧品工業連合会  
会 頭：花田勝美(弘前大) 副 会 頭：打和秀世(カネボウ化粧品)  
大 会 参 加 費：会員(事前)10,000円・会員(当日)：12,000円  
非会員(事前・当日)：15,000円・学生：無料(要学生証提示)  
懇 親 会 参 加 費：8,000円 2007年6月7日(木) 18:30～ 第一ホテル東京

メインテーマ：『化粧品機能へのホリスティック・アプローチ』

## 2007年6月7日(木)：1日目

- 9:00 ～ 9:05 開会挨拶 会頭 花田勝美(弘前大・附属病院)
- 9:05 ～ 10:05 一般研究演題(I) 座長:杉林堅次(城西大)  
(発表8分,質疑4分) 堀 公彦(花王)
1. 毛細血管構造と口唇色に関する研究  
○引間理恵, 松本雅之, 丹野修(カネボウ化粧品・製品保証研)
  2. 独立成分分析法を用いたシミ評価法の開発(2)  
○小島伸俊<sup>1</sup>, 上村隆明<sup>1</sup>, 沖山夏子<sup>1</sup>, 高瀬紘一<sup>2</sup>, 中口俊哉<sup>2</sup>, 津村徳道<sup>2</sup>, 堀公彦<sup>1</sup>, 三宅洋一<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>花王・研,<sup>2</sup>千葉大)
  3. 偏光感受性スペクトラルドメイン OCT による加齢皮膚3次元解析  
○酒井進吾<sup>1</sup>, 山成正宏<sup>2</sup>, 宮澤新<sup>2</sup>, 松本雅之<sup>3</sup>, 中川典昭<sup>1</sup>, 川端慶吾<sup>1</sup>, 谷田貝豊彦<sup>2</sup>, 安野嘉晃<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>カネボウ化粧品・基盤技術研,<sup>2</sup>筑波大・計算光学グ,<sup>3</sup>カネボウ化粧品・製品保証研)
  4. 顔面皮膚表面立体構造のフラクタル解析  
○水越興治<sup>1</sup>, 及川みどり<sup>1</sup>, 松本克夫<sup>1</sup>, 栗田誉平<sup>2</sup>, 中川匡弘<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>ポーラ・研,<sup>2</sup>長岡技術科学大・工)
  5. 「肌の透明感」の認知と評価法  
○石田京子<sup>1</sup>, 松原晃<sup>1</sup>, 上笠則子<sup>1</sup>, 吉井隆<sup>1</sup>, 大坊郁夫<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>P&G・神戸テクニカルセ,<sup>2</sup>大阪大院・人間科学)
- 10:05 ～ 10:35 会頭講演 座長:松本義也(愛知医大)  
「光老化研究の変遷」  
花田勝美(弘前大・附属病院)
- 10:35 ～ 11:50 一般研究演題(II) 座長:徳永裕司(国立衛研)  
(発表8分,質疑4分) 松本克夫(ポーラ)
6. 順相 LC-ESI-MS による皮膚角層セラミドの網羅解析  
○成田博文, 増川克典, 清水映里, 近藤直樹, 石川准子, 高木豊, 北原隆, 菅井由也, 本間里佳  
(花王・研)
  7. 順相 LC-ESI-MS を用いたヒト角層セラミドの部位差解析  
○石川准子, 成田博文, 高木豊, 近藤直樹, 増川克典, 北原隆(花王・研)
  8. 油剤による角層細胞形態変化  
○井門俊和<sup>1</sup>, 清野綾子<sup>1</sup>, 今村仁<sup>1</sup>, 山本卓也<sup>1</sup>, 榎淵暢夫<sup>1</sup>, 田上八朗<sup>2</sup> (<sup>1</sup>ポーラ,<sup>2</sup>東北大)

9. 溶液セルを用いた皮膚角層の構造変化過程の研究

○中沢寛光<sup>1</sup>, 加藤知<sup>1</sup>, 大田昇<sup>2</sup>, 井上勝晶<sup>2</sup>, 八木直人<sup>2</sup>, 八田一郎<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>関西学院大・理工, <sup>2</sup>JASRI (SPring-8))

10. 経皮吸収促進剤が引き起こす角層脂質構造の動的変化と促進機構の関連

○小幡誉子<sup>1</sup>, 八田一郎<sup>2</sup>, 太田昇<sup>2</sup>, 井上勝晶<sup>2</sup>, 八木直人<sup>2</sup>, 高山幸三<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>星薬大, <sup>2</sup>SPring-8/JASRI)

11. 水溶性高分子およびナノスフェアの皮膚浸透経路に関する研究

○藤堂浩明, 安野浩崇, 杉林堅次 (城西大・薬)

11:50 ~ 13:30

昼休み

13:30 ~ 14:15

特別講演 I

座長: 花田勝美 (弘前大)

「体内の水分調節とアクアポリン」

佐々木 成 (東京医科歯科大院・腎臓内科)

14:15 ~ 15:30

一般研究演題(Ⅲ)

座長: 菅原 信 (菅原皮膚科)

(発表 8 分, 質疑 4 分)

片桐崇行 (ポーラ)

12. 必須脂肪酸とビタミン類が睡眠や肌状態に及ぼす影響

○藤田日奈<sup>1</sup>, 小菅弘美<sup>1</sup>, 与茂田敏<sup>1</sup>, 糸村美保<sup>2</sup>, 寺島嘉宏<sup>2</sup>, 浜崎智仁<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>カネボウ製薬, <sup>2</sup>富山大・和漢研)

13. 女性特有の心身不調と香りによる改善

○合津陽子, 森山未央, 坂井圭子, 土師信一郎 (資生堂・ライフサイエンス研究セ)

14. 光線治療に伴うシミ部位のメラニン分布の変化に関する検討

○山下豊信<sup>1</sup>, 針谷毅<sup>1</sup>, 矢内基裕<sup>1</sup>, 飯倉登美雄<sup>1</sup>, 根岸圭<sup>2</sup>, 若松信吾<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>資生堂・ライフサイエンス研究セ, <sup>2</sup>東京女子医大附属青山女性医療研)

15. キューティクル層における酸化染料の染着性

○今井健仁<sup>1,2</sup>, 丹羽正直<sup>1</sup>, 木村勝<sup>2</sup>, 中野隆<sup>2</sup>, 藤森英治<sup>3</sup>, 原口紘丞<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup>ホーユー, <sup>2</sup>愛知医科大・医, <sup>3</sup>名古屋大院・工)

16. 化粧品による接触皮膚炎を疑いパッチテストを行った症例 2006 年のまとめ

○佐野晶代<sup>1</sup>, 矢上品子<sup>1</sup>, 中川真実子<sup>1</sup>, 井上智子<sup>1</sup>, 安部正通<sup>1</sup>, 稲葉弥寿子<sup>1</sup>, 中澤有里<sup>1</sup>,  
山北高志<sup>1</sup>, 鈴木加余子<sup>2</sup>, 松永佳世子<sup>1</sup> (<sup>1</sup>藤田保健衛生大・医・皮, <sup>2</sup>刈谷豊田総合病院)

17. カーボンブラック中のベンゾ[a]ピレンの測定法に関する研究

○徳永裕司<sup>1</sup>, 五十嵐良明<sup>1</sup>, 坂口洋<sup>2</sup>, 佐藤信夫<sup>3</sup>, 高野勝弘<sup>4</sup>, 土井佳代<sup>5</sup>, 島村公雄<sup>6</sup>, 宮澤法政<sup>7</sup>,  
林正人<sup>8</sup>, 藤井まき子<sup>9</sup>, 大貫奈穂美<sup>10</sup>, 吉沢賢一<sup>11</sup> (<sup>1</sup>国立衛研, <sup>2</sup>北里大・理, <sup>3</sup>コーセー, <sup>4</sup>粧工連,  
<sup>5</sup>神奈川衛研, <sup>6</sup>カネボウ化粧品, <sup>7</sup>埼玉衛研, <sup>8</sup>資生堂, <sup>9</sup>昭和薬大, <sup>10</sup>都健安研セ, <sup>11</sup>ポーラ)

15:30 ~ 15:45

休憩

15:45 ~ 17:45

シンポジウム I

座長: 渡辺晋一 (帝京大)

『感覚を科学する』

小竹由紀 (ライオン)

1) 視覚から考える:

「色彩と容貌印象の心理学的関連」

阿部恒之 (東北大院・文)

高野ルリ子 (資生堂・ビューティーソリューション開発セ)

「肌画像の解析合成とその質感制御への応用」

津村徳道 (千葉大・工)

「化粧品パッケージからの視覚情報受容」

福田亮子 (慶應大・環境情報)

2)聴覚から考える:「化粧品容器の音の効果」

坂巻 剛 (カネボウ化粧品・基盤技術研)

3)触覚から考える:「感触の効果」

妹尾正巳 (コーセー・開発研)

4)嗅覚から考える:「香りの効果」

土師信一郎 (資生堂・リサーチセ)

17:45 ~ 18:05 化粧品機能評価法検討委員会報告  
川島 眞(東京女子医大)

18:30 ~ 懇親会 (第一ホテル東京)

2007年6月8日(金): 2日目

9:00 ~ 9:30 総会

9:30 ~ 10:30 一般研究演題(IV) 座長:中川晋作(大阪大)  
(発表8分,質疑4分) 田中 浩(メナード)

18. 培養ヒト表皮細胞を用いたタイトジャンクション形成能評価

○行卓男<sup>1</sup>,原武昭憲<sup>1</sup>,杉山義宣<sup>1</sup>,森田和政<sup>2</sup>,武藤正彦<sup>2</sup>,宮地良樹<sup>3</sup>,井上紳太郎<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>カネボウ化粧品・基盤技術研,<sup>2</sup>山口大院・医・皮,<sup>3</sup>京都大院・医・皮)

19. メラノサイトにおける可溶型 c-kit の機能

○笠松慎也,八谷輝,樋口和彦,大内敦,北原隆(花王・生物科学研)

20. 加齢に伴う皮下脂肪組織由来幹細胞の変化と化粧品への応用

○長谷川靖司<sup>1,2</sup>,赤松浩彦<sup>2</sup>,山本直樹<sup>3,4</sup>,山田貴亮<sup>1,2</sup>,吉村知久<sup>1</sup>,松永佳世子<sup>2</sup>,中田悟<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>メナード・総合研,<sup>2</sup>藤田保健衛生大・医・皮,<sup>3</sup>同大・共同利用研,<sup>4</sup>同大・総合医科学研)

21. 紫外線照射による正常ヒト線維芽細胞のコラーゲン産生低下 TGFシグナルと活性酸素の関与についての基礎的研究

○清水健司<sup>1</sup>,矢作彰一<sup>1</sup>,岡野由利<sup>1</sup>,正木仁<sup>1,2</sup>(<sup>1</sup>コスモステクニカルセンター,<sup>2</sup>日光ケミカルズ)

22. UVA照射が及ぼす弾性線維関連タンパク質=Fibrillin-1への影響

○尾之上聡<sup>1</sup>,小出千春<sup>1</sup>,輪千浩史<sup>2</sup>,瀬山義幸<sup>2</sup>(<sup>1</sup>コーセー・開発研,<sup>2</sup>星薬科大・臨床化学)

10:30 ~ 12:30 シンポジウムII 座長:藤井まき子(昭和薬科大)  
『環境と皮膚』 丹野 修(カネボウ化粧品)

1)体外環境と皮膚

「温暖化と環境変化」

平井信行(気象予報士)

紫外線環境と皮膚:「表皮ヒアルロン酸代謝における紫外線照射の影響」

柿崎育子(弘前大・医)

乾燥と皮膚:「乾燥環境が皮膚に及ぼす影響」

平井義和(ポーラ・研)

2)体内環境と皮膚

女性ホルモンと皮膚:「エストロゲンの皮膚老化防止作用」

神田奈緒子(帝京大・医・皮)

角層構造と皮膚:「角層のバリア・保湿機能」

高木 豊(花王・生物科学研)

細胞外マトリックスと皮膚:「生体 SHG 光(第2高調波発生光)イメージングを用いた  
真皮コラーゲン線維の観察」

安井武史(大阪大院・基礎工学研)

- 12:30 ~ 14:00 昼休み
- 13:30 ~ 14:00 ポスターディスカッション (30分)
- A 新成分;SS-セルロースの機能と物性  
○吉田尚之, 山元祐一, 石田和史, 依田昌子, 佐々木修治 (チッソ石油化学・五井研)
- B シダレカンバ樹液の香気物質及びその生理活性  
○河田純一<sup>1,2</sup>, 亀田宗一<sup>1</sup>, 宮澤三雄<sup>2</sup> (<sup>1</sup>モアコスメティックス, <sup>2</sup>近畿大・理工)
- 14:05 ~ 14:50 特別講演II 座長:打和秀世 (カネボウ化粧品)  
「タイトジャンクションと皮膚のバリア機能」  
古瀬幹夫 (神戸大院・医)
- 14:50 ~ 15:00 休憩
- 15:00 ~ 16:00 一般研究演題(V) 座長:世喜利彦 (資生堂)  
(発表8分, 質疑4分) 小出千春 (コーセー)
23. 光老化モデルマウスにおけるグルコサミン塩酸塩とN-アセチルグルコサミンの皮膚状態改善効果の違い  
○田中美登里, 野村義宏 (東京農工大・農)
24. ECM 産生促進作用を有する EMILIN 部分ペプチドの開発  
○瀧口久美子, 本間陽一, 常次修一, 菊地数晃, 林裕也, 芳野智, 小池哲央  
(ロート製薬・ロートリサーチビレッジ京都)
25. NF- $\kappa$ B 阻害剤アーティチョーク抽出液による皮膚老化予防  
○田中清隆, 小島弘之 (一丸ファルコス・研究開発)
26. *Streptococcus thermophilus* が産生する細胞外多糖の化粧品素材としての有効性  
○伊澤直樹, 曾根俊郎, 飯塚量子, 花水智子, 千葉勝由 (ヤクルト・中央研)
27. 霊芝の皮膚線維芽細胞における DNA 損傷修復促進効果  
○村上祐子, 田中浩, 水谷宏, 中田悟 (メナード・総合研)
- 16:00 ~ 16:50 一般研究演題(VI) 座長:伊福欧二 (資生堂)  
(発表8分, 質疑4分) 高田康二 (ライオン)
28. アスタキサンチンのスキントラブル抑制作用について  
○岡田裕実春, 飯尾久美子, 石倉正治 (ヤマハ発動機・ライフサイエンス研)
29. 新規フラレン誘導体, 高度水酸化体・ $\gamma$ -シクロデキストリン包接体の抗酸化能とヒト皮膚細胞傷害への防御活性  
○河地信哉<sup>1</sup>, 平田直之<sup>1</sup>, 廖峰<sup>1</sup>, 吉光紀久子<sup>1</sup>, 青島央江<sup>2</sup>, 伊東忍<sup>2</sup>, 松林賢司<sup>2</sup>, 宍戸潔<sup>2</sup>, 斎藤靖和<sup>1</sup>, 三羽信比古<sup>1</sup> (<sup>1</sup>県立広島大・生命環境, <sup>2</sup>ビタミン C60 バイオリサーチ)
30. セルライト抑制剤の開発:フラレン誘導体による脂肪細胞の分化と脂肪滴蓄積への抑制効果  
肖黎<sup>1</sup>, 鈴木清香<sup>1</sup>, 三村晴子<sup>1</sup>, 青島央江<sup>2</sup>, 伊東忍<sup>2</sup>, 松林賢司<sup>2</sup>, 宍戸潔<sup>2</sup>, 斎藤靖和<sup>1</sup>,  
○三羽信比古<sup>1</sup> (<sup>1</sup>県立広島大・生命環境, <sup>2</sup>ビタミン C60 バイオリサーチ)
31. マイタケエタノール抽出エキスによる皮脂産生促進作用  
○長尾美枝<sup>1</sup>, 袁嵐<sup>1</sup>, 佐藤隆<sup>2</sup>, 秋元賀子<sup>2</sup>, 伊東晃<sup>2</sup> (<sup>1</sup>ハイマート, <sup>2</sup>東京薬大・薬)
- 16:50 ~ 16:55 閉会挨拶 次期会頭 松本義也 (愛知医大)

2007/5/11

日本化粧品学会・公式サイト:<http://www.jcss.jp/index.html>

第32回日本化粧品学会 問い合わせ先:Tel. 03-5389-6496 Fax. 03-3368-2869 E-mail. [jcss-desk@bunken.co.jp](mailto:jcss-desk@bunken.co.jp)